

# 平成 29 年度事業報告書

- ・事業報告
- ・事業報告の附属明細書

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)

一般社団法人 年金総合研究所

東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号

# 目 次

I 事業の概要	1
1. 事業に関する事項	1
2. 年金制度・年金運用に関連する情報の調査、研究活動に関する事項	1
3. 年金制度・年金運用等に関連するシンポジウム等の開催に関する事項	2
4. 年金制度・年金運用についての情報提供活動に関する事項	5
5. 会員制度の運営に関する事項	6
II 業務の概要	7
1. 社員に関する事項	7
2. 役員等に関する事項	7
3. 附属明細書	8

# I 事業の概要

## 1. 事業に関する事項

平成 29 年度は大きな年金制度の改定は無かったが、一方で「働き方改革」議論が進み、新しい働き方の中で、年金制度のあり方や高齢期の生活を考えることが求められるようになった。

このような状況の中、当研究所も 5 年目を迎え、これまでの各研究成果を「年金制度の展望～改革への課題と論点～」としてまとめ出版した。これはこれまでの主だった研究を中心となった研究者の方々に執筆頂いたものである。一方で、次の時代の年金制度のあり方を見据え、「超長寿社会及び雇用形態多様化社会に向けた年金制度再構築」という新たな研究会を立ち上げた。これはこれまでの成果をベースとして、課題解決に向けた更なる研究を行い、政策提言としてまとめることを目的としたものである。今後とも各種研究活動やシンポジウム等を通じて、年金制度を中心とした社会保障制度の信頼性の確立やその持続のために精力的な活動を実施する。

また 5 周年にあたり、より見やすいホームページをコンセプトに、情報がとりやすいものへとホームページのリニューアルを実施した。

## 2. 年金制度・年金運用に関連する情報の調査、研究活動に関する事項

### 2.1 委員会活動

#### (1) 年金等情報発信委員会（敬称略）

- ・平成 29 年 10 月 6 日  
「地域年金展開事業の年金セミナーの取組と現状」  
講師：日本年金機構 相談・サービス推進部長 大塚郁夫
- ・平成 29 年 11 月 27 日  
「大学生の感覚に焦点を当てた年金教育」 ～ 年金セミナー受講の体験と  
年金を学んだ大学生に向けたアンケートの分析から考える ～  
講師：愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科  
准教授 中尾友紀およびゼミ生 9 名
- ・平成 30 年 1 月 22 日  
「年金の情報発信の担い手の在り方」  
講師：株式会社 TIMCONSULTING 取締役・社会保険労務士 原佳奈子
- ・平成 30 年 3 月 7 日  
「若年層に対する年金教育・情報発信」  
講師：流通経済大学経済学部 准教授 百瀬優

## 2.2 研究会活動

- (1) 年金財政シミュレーションツールの開発に向けた研究
- (2) 企業年金制度等におけるマイナンバーの利活用と IT ガバナンス強化に関する研究
- (3) 年金運用の高度化に関する研究
- (4) 超長寿社会及び雇用形態多様化社会に向けた年金制度再構築
  - サブテーマ 1. 超長寿社会に向けた年金制度再構築
  - サブテーマ 2. 多様な雇用形態に対応する年金制度

## 3. 年金制度・年金運用に関連するシンポジウム等の開催に関する事項

### 3.1 シンポジウム（敬称略）

#### (1) 第13回 シンポジウム

平成 29 年 6 月 29 日（木）霞が関ビル 3 5 階 東海大学校友会館・阿蘇の間において、『これからの年金制度』と題したシンポジウムを開催した。

#### 【第 1 部 年金制度の将来を考える】

##### ○ 講演 1

『公的年金制度改革の到達点と今後の課題』

厚生労働省 年金局 年金課長

間 隆一郎

##### ○ 講演 2

『企業年金制度の現状と課題』

厚生労働省 年金局企業年金・個人年金課長

青山 桂子

##### ○ 講演 3

『「社会保障制度改革国民会議」の提唱は生かされたか』

日本リハビリテーション振興会 理事長

宮武 剛

#### 【第 2 部 将来人口推計から見えるもの】

##### ○ 講演

『新しい将来人口推計の見方・考え方』

国立社会保障・人口問題研究所 人口動向研究部長

石井 太

##### ○ 質疑応答

『人口推計と年金財政』

厚生労働省 年金局 数理課長

武藤 憲真

(2) 第14回 シンポジウム

「年金の日（11月30日）」にちなみ、平成29年12月1日（金）霞が関ビル1階の「31 Builedge 霞が関プラザホール」において、『年金制度の展望 ～改革への課題と論点～』と題したシンポジウムを開催した。

○ 講演1

『年金制度を巡る2017年の総括と働き方改革への視点』

厚生労働省 年金局長 木下 賢志

○ 講演2

『公的年金に対する現状認識と課題』

全労済 共済計理人 畑 満

○ 講演3

『高齢期の所得保障と企業年金制度』

全国生協連 常勤監事 清水 信広

○ 講演4

『企業年金の普及と持続可能性』

みずほ信託銀行 年金研究所 主席研究員 小野 正昭

○ 総括と質疑応答

読売新聞社 編集委員 石崎 浩

(3) 大阪第4回 シンポジウム

平成30年3月30日（金）大阪国際会議場において、『年金制度の現状と課題 ～改革への論点～』と題したシンポジウムを開催した。

○ 講演1

『今後の年金制度改革について』

厚生労働省大臣官房審議官（年金担当） 諏訪園 健司

○ 講演2

『年金改革・その到達点と残る難問』

日本リハビリテーション振興会 理事長  
元毎日新聞社論説委員・社会保障制度改革国民会議委員 宮武 剛

### 3.2 その他

#### (1) 二水会

各界有識者を招きメディア関係者向け勉強会を11回開催した。

開催日	題目	講師（敬称略）	
第44回 平成29年4月12日	『働き方改革について』	厚生労働省 厚生労働審議官 (国会担当)	岡崎 淳一
第45回 平成29年4月17日	『将来人口推計について』	国立社会保障・人口問題研 究所 人口動向研究部長	石井 太
第46回 平成29年5月18日	『財政再建と日本経済の持続的成長』 (これからのマクロ経済運営を見る視点 - 体験的財政論を中心に)	株式会社日本政策投資銀行 代表取締役副社長	木下 康司
第47回 平成29年6月16日	『これからの年金制度と社会保障』	厚生労働省 年金局長	鈴木 俊彦
第48回 平成29年6月28日	『介護保険制度の展望』	厚生労働省 老健局長	蒲原 基道
第49回 平成29年9月13日	『GPIF年金積立金運用の現状と課題』	厚生労働省 年金局 資金運用課長	宮崎 敦文
第50回 平成29年10月11日	『平成30年度社会保障関係予算』	厚生労働省 大臣官房長	樽見 英樹
第51回 平成29年11月8日	『今後の年金制度改革とその課題』	厚生労働省 大臣官房 審議官 (年金担当)	諏訪園健司
第52回 平成30年1月17日	『日本年金機構の事務処理の適正化につ いて～2つの総点検結果を通じて』	厚生労働省 年金局 事業管理課長	竹林 悟史
第53回 平成30年2月14日	『GPIFの運用高度化とその課題』	年金積立金管理運用独立行 政法人（GPIF）理事長	高橋 則広
第54回 平成30年3月14日	『国民年金基金事業等の現状と課題』	国民年金基金連合会 常務理事	十菱 龍

## 4. 年金制度・年金運用等についての情報提供活動に関する事項

### 4.1 年金財政シミュレーションツールの使用

平成 28 年 5 月 9 日「年金財政シミュレーションツール」を公開済。

使用申込（累積）：10 件 実使用：5 件 （平成 30 年 3 月 31 日 現在）

### 4.2 情報サイト「年金ペディア」の運営

○下記の年金トピックスをアップした

平成 29 年 4 月 8 日 『2017 年センター試験に年金など社会保障に関する問題が出題されましたー問題にチャレンジしてみましようー』

平成 29 年 6 月 6 日 『新年度に必要な学生納付特例制度の手続きについて』

平成 29 年 11 月 17 日 『学生納付特例は過去の期間も申請可能』

平成 30 年 3 月 16 日 『2018 年センター試験に社会保障に関する問題が出題されました。問題にチャレンジしてみましよう』

○平成 30 年 3 月 31 日現在のアクセス数

アクセス人数：60,508 名

のべアクセス回数：69,072 回

### 4.3 研究報告書の作成

下記研究会の研究報告書を作成した

- 『年金制度の評価基準作成と各国比較』研究報告書
- 『年金制度の評価基準作成と各国比較』研究報告書（英語版）
- 『高齢期の所得保障と企業年金制度』研究報告書
- 『高齢期の所得保障と企業年金制度サブテーマ① 企業年金制度』研究報告書
- 『年金運用高度化』研究報告書
  - ・「GPIF がプライベート・エクイティへの投資から超過リターンを得る潜在性の評価とベンチマークに関する推奨」（翻訳）
  - ・「長期金利のマイナス領域を含めた未曾有の低下と年金基金その他の長期投資家にとっての論点について」

### 4.4 シンポジウム講演録の作成／配布

下記のシンポジウム講演録を作成し、講師、後援団体、会員、評議員、主だった研究員に配布した。

- 大阪第 3 回シンポジウム講演録  
『年金（公的年金・企業年金）改正と今後の課題』
- 第 13 回シンポジウム講演録  
『これからの年金制度』

- 第14回シンポジウム講演録  
『年金制度の展望 ～改革への課題と論点～』

#### 4.5 ニュースレターの発行

- 平成29年4月7日  
大阪第3回シンポジウム 『年金（公的年金・企業年金）改正と今後の課題』の報告
- 平成29年5月28日  
第13回シンポジウム 『これからの年金制度』の報告
- 平成29年12月11日  
第14回シンポジウム 『年金制度の展望 ～改革への課題と論点～』の報告

#### 4.6 研究所設立5周年記念出版

- 5年間の研究成果をまとめ、東洋経済新報社より出版した（平成29年12月14日）  
『年金制度の展望 ～改革への課題と論点～』坪野剛司 監修 年金総合研究所 編

#### 4.7 研究所ホームページリニューアル

より見やすい、情報のとりやすいホームページをコンセプトにホームページのリニューアルを行った。

### 5. 会員制度の運営に関する事項

各界有識者を招いてのシンポジウム等のイベントの案内、シンポジウムの講演録、関連書籍の提供及び年金を中心とする社会保障関係全般の情報を共有。

（平成30年3月31日現在会員数 : 27名）



## Ⅱ 業務の概要

### 1. 社員に関する事項

(平成30年3月31日現在)

区 分	社員数	備 考
社員	3	設立時より増減無し

○社員総会の開催 (2回)

第10回：平成29年5月17日(水)に開催

第11回：平成29年7月12日(水)に開催

### 2. 役員等に関する事項

#### (1) 理事・監事

(平成30年3月31日現在)

役 職	氏 名	分 属
理 事 長	坪野 剛司	日本年金数理人会 顧問・評議員
副理事長	川真田 一幾	株式会社シーエーシー 取締役兼常務執行役員
専務理事	近藤 師昭	日本年金数理人会 相談役・評議員
理 事	後藤 幸大	株式会社シーエーシー ビジネス統括本部 金融ビジネスユニット 金融ビジネス第3部長
理 事	岡本 隆	年金総合研究所事務局長
監 事	堀内 徹	株式会社CAC Holdings 経営管理部長

理事 5名 監事 1名

○理事会の開催 (15回)

第65回 平成29年4月12日(水)

第73回 平成29年9月13日(水)

第66回 平成29年4月28日(金)

第74回 平成29年10月11日(水)

第67回 平成29年5月17日(水)

第75回 平成29年11月8日(水)

第68回 平成29年6月14日(水)

第76回 平成29年12月13日(水)

第69回 平成29年7月12日(水)

第77回 平成30年1月17日(水)

第70回 平成29年7月12日(水)

第78回 平成30年2月14日(水)

第71回 平成29年7月26日(水)

第79回 平成30年3月14日(水)

第72回平成29年8月9日(水)

に開催

(2) 評議員 (50 音順)

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

氏 名	現 職
猪熊 律子	読売新聞社 編集局 編集委員
逢見 直人	日本労働組合総連合会 (連合) 会長代行
沖田 俊幸	ライフネット生命保険株式会社 保険計理人
梶本 章	一般社団法人 医療介護福祉政策研究フォーラム 理事
加藤 丈夫	独立行政法人国立公文書館 館長
加藤 肇	株式会社 C A C クロア 代表取締役社長
京極 高宣	社会福祉法人浴風会 理事長
神代 和俊	横浜国立大学 名誉教授
酒井 英幸	全国生活協同組合連合会 理事長
佐野 邦明	株式会社シーエーシー金融ビジネス第 3 部 専門顧問
椎野登貴子	「椎野事務所」所長、社会保険労務士
田川 勝久	企業年金連絡協議会 理事長
堀 勝洋	上智大学 名誉教授
宮島 洋	東京大学 名誉教授
山田 正次	前 Northern Trust エグゼクティブ・アドバイザー
吉原 健二	公益財団法人 難病医学研究財団 評議員
渡辺 俊介	国際医療福祉大学大学院 教授

評議員 17 名

○評議員会の開催 (3 回)

第 17 回 : 平成 29 年 6 月 1 日 (木)

第 18 回 : 平成 29 年 10 月 16 日 (月)

第 19 回 : 平成 30 年 2 月 22 日 (木)

に開催。

3. 付属明細書

特に記載すべき重要な事項はありません。